

旧日本製鋼所

【商号履歴】

株式会社旧日本製鋼所（1950年12月～1950年12月）

株式会社日本製鋼所（1907年11月～1950年12月）

【株式上場履歴】

<名証1部> 1949年5月16日～1949年10月25日（企業再建整備法）

<大証1部> 1949年5月16日～1949年10月11日（企業再建整備法）

<東証1部> 1949年5月16日～1949年10月10日（企業再建整備法）

<京証> 年 月 日～1949年10月10日（企業再建整備法）

【沿革】

1907年11月 株式会社日本製鋼所（本店・北海道室蘭）設立。北海道炭礦汽船株式会社と英国Sir W. G. Armstrong, Whitworth & Co., Ltd.、Vickers Sons and Maxim, Ltd.の3社で共同出資。

1915年12月 本店を東京市に移す。

1918年7月 大阪市に支店をおく。

1919年12月 北海道製鉄株式会社（本店・室蘭市輪西町）を合併。

1920年11月 株式会社広島製作所を買収して広島工場を設置。

1931年12月 輪西製鉄株式会社設立。製鉄及び採鉱事業を譲渡。

1935年11月 横浜工場を神奈川県金沢町に起工。1936年6月に竣工し操業開始。

1938年10月 武蔵製作所を東京府北多摩郡府中町に起工。1941年5月に竣工し操業開始。

1943年5月 宇都宮製作所を栃木県河内郡平石村に起工。1944年4月竣工し操業開始。

1945年12月 逐次民需品生産轉換許可を受け、民需品の生産を開始。

1949年1月 特需作業のため赤羽作業所を設置。

1950年12月 法定整備計画に基づき、株式会社旧日本製鋼所に商号変更の上解散。新たに株式会社日本製鋼所を設立し、室蘭・広島・横浜・武蔵の4製作所と赤羽作業所及び本店その他の営業所を譲渡。